

香川県立ミュージアム

ミュージアム・プレゼンテーション 2023

研究って、すごく密なので

今年のプレゼンテーションでは、歴史・美術・民俗分野について香川県立ミュージアム職員5名が最新の調査の成果をプレゼンします。時代も内容も様々ですが、これらのテーマにまつわる謎を読み解いていくと、思いがけない歴史や美術、民俗の面白さや新しい発見に出会うことができます。

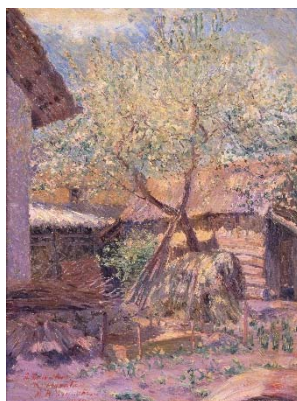
令和5年 2月25日(土)

13:30~15:30 (13:00開場)

会場 香川県立ミュージアム

講堂 (地下1階)

聴講 無料



小林萬吾 晴日のあんず (晴れたる日)



玉藻廟

プログラム (発表は各20分)

1 黛 友明 「直島の昔と今ー民俗の視点からー」

直島町での地域総合調査研究事業の成果を民俗の視点から紹介します。

2 井奥 亮太 「志々島の交易について」

かつて漁業の島として栄えた志々島 (三豊市) の交易の様子について、明治期の船問屋の史料等をひも解き紹介します。

3 野村 美紀 「近代の高松城一写真と記録の調査からー」

明治から昭和初期、高松城跡はどのように変化し、どのように利用されていたのか。写真や記録資料を使って紹介します。

4 窪美 西嘉子 「小林萬吾の画風について」

小林萬吾は香川県出身で日本近代を代表する画家。令和2 (2020) 年開催の展覧会から見てきた画風について欧州留学時代を中心に考察します。

5 三好 賢子 「空海展 準備調査から見えてきたこと」

令和5年春の特別展準備のため、取り組んできた調査研究等から最新成果を紹介します。



住吉神社 (宮ノ浦)



志々島



弘法大師坐像 (威徳院)

■定員 230名 (申し込み順)

■電話、ファックス、はがき、「【香川県】電子申請・届出メニュー」で下記へお申し込みください。

はがき、ファックスでお申込みの場合は、講座名、氏名、住所、電話番号を明記してください。

◆インターネットからの申し込みは、ミュージアムホームページの右下にあるバナー「【香川県】電子申請・届出メニュー」をクリックしてください。

■お申し込み・お問い合わせ先

香川県立ミュージアム [学芸課] 〒760-0030 高松市玉藻町5番5号

TEL (087) 822-0247

FAX (087) 822-0049

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/kmuseum>

